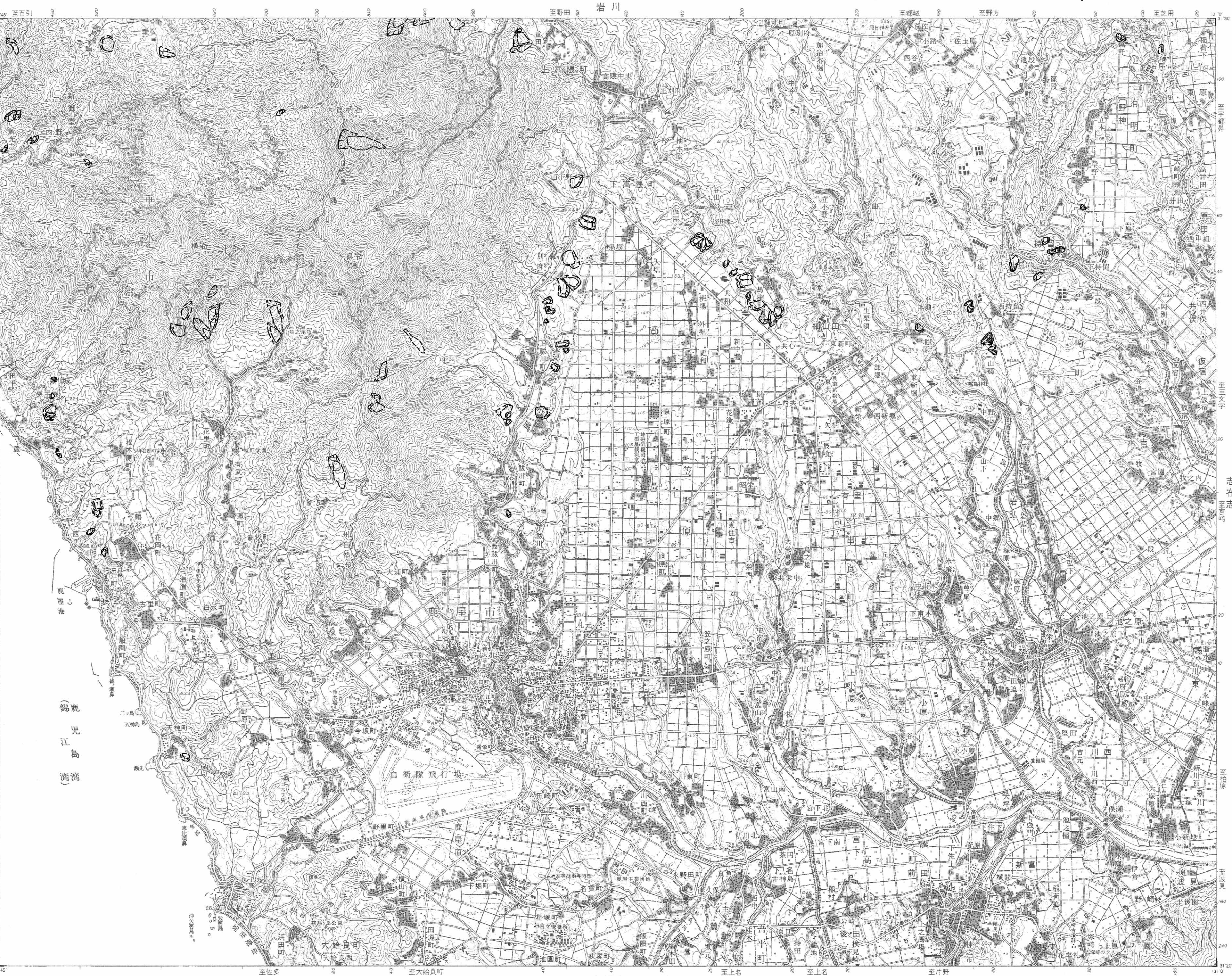


1：50,000 地形図 NH-52-7-4
かのや（鹿児島4号）

地すべり地形分布図 鹿屋

Landslide Map of KANOYA



凡例

輪郭構造

滑落崖と側方崖

新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖

部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖

冠頂が著しく開析された滑落崖

冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖

開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置

共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖

中・緩斜の流れ壁すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。

後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭でないし判定可能

後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難

滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している

ほかの移動体や堆積物におおわれた部分

斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲

斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

脚部稜・削割域下限

内部構造

二次・小滑落崖、産線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす

サブユニットの境界、内部（二次）移動体輪郭

移動体内の小尾根

幅の広い溝状凹地、亀裂

幅の狭い溝状凹地、亀裂

雁行亀裂

線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向

池

水のない窪地

影陸地の前線

移動方向等

移動体の主移動方向

すべり

クリープ（匍行）

流れ・押し出し

落石など

前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向

元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

遭急線

活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）

地層面等および断理・断裂の走向・傾斜

行政区画

索引図

鹿児島	岩川	末吉
（鹿児島）	（宮崎）	（宮崎）
志布志		
開聞岳	大根占	内之浦
（開聞岳）		

（ ）内は所属20万1図の図名

鹿児島県

1. 垂水市 2. 鹿屋市 3. 曾於郡 4. 肝属郡

防災科学技術研究所 National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention © 2008
防災科学技術研究所研究資料 第324号

調製 北海道地図株式会社東京支店
印刷 内外地図株式会社

調査者 清水文健・井口 隆・大八木規夫
by Fumitake SHIMIZU, Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI
LM-766

1：50,000 鹿屋

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院 許可なく複製を禁ずる発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平20業復、第475号)」